

第 8 回大阪湾生き物一斉調査 ~ 甲子園浜 ~

NPO 法人 海浜の自然環境を守る会

平成 27 年 6 月 13 日 (土) 9:30 ~ 12:00 晴

潮位：尼崎 10:41 39cm

参加 72 名

干潟



講師：山西良平先生



ヒゲツノメリタ



カクベンケイガニ



ニホンスナモグリ



テッポウエビ



アサリ

異変

常連のミミズハゼ、クチバガイがいなかった。
名物のアサリが激減、絶滅に近い。

5月29日大赤潮

魚大量死。西宮市は業者委託回収。
とくに数の多い100m範囲で850kg。



魚調査



講師：石川正樹先生



大赤潮 2 週間後であったが、浪打際の浅場で生活する魚たちは、予想外に生きていた。渚によって酸素が供給されている場所だからだろう。



クロダイの稚魚

主分類	種名
腔腸動物	タテジマイソギンチャク ミズクラゲ
多毛類	アシナガゴカイ コケゴカイ アカクラゲ
二枚貝	アサリ マガキ ムラサキイガイ コウロエンカワヒバリガイ ウネナシトマガイ ウスカラシオツガイ サルボウガイ ホトトギスガイ
巻貝	タマキビガイ アラレタマキビ イボニシ マルウズラタマキビ シマメノウフネガイ
フジツボ類	タテジマフジツボ アメリカフジツボ ヨーロッパフジツボ
ヨコエビ類	モミズヨコエビ ヒゲツノメリタ (初出)
ヤドカリ類	ユビナガホンヤドカリ
その他	ニホンスナモグリ ウンモンフクロムシ
エビ類	テッポウエビ スジエビモドキ
カニ類	スナガニ (穴) ヒライソガニ イソガニ ケフサイソガニ タカノケフサイソガニ チチュウカイミドリガニ モクスガニ (死) カクベンケイガニ (初出)
海藻類	アナアオサ ムカデノリ
陸上植物	ハマダイコン オカヒジキ ツルヨシ コウボウシバ ハマヒルガオ ツルナ アメリカネナシカズラ (要駆除植物) ハマビシ (平成 15 年移植) ハマアザミ (平成 26 年移植)
昆虫類	トノサマバッタ

磯

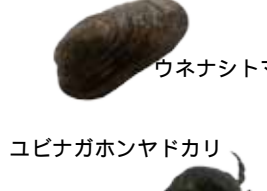
講師：阪口正樹先生



マサゴゴカイ



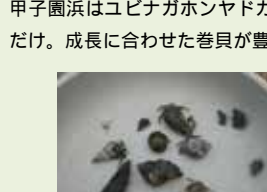
ヒゲツノメリタ



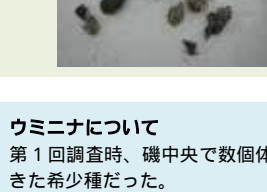
イソダンツウ



ウネナシトマガイ



ユビナガホンヤドカリ



ヤドカリたちのお家

甲子園浜はユビナガホンヤドカリ 1 種だけ。成長に合わせた巻貝が豊富。

ウミナナについて
第 1 回調査時、磯中央で数個体採集できた希少種だった。
平成 26 年 7 月頃までは、砂浜西端まで分布を広げて大増殖。兵庫県絶滅危惧種 A ランクが削除された。
今回の調査で、干潟ではウミナナはいないことが確認された。ウミナナは、卵から増えていくので、潮流の影響が大きいだろう。甲子園浜の潮流は東から西へが考えられる。